

大阪・関西万博発、 みんなの新しい暮らし行き。

まもなくはじまる大阪・関西万博。

積水化学のフィルム型ペロブスカイト太陽電池が万博会場の西ゲート前にある

第1交通ターミナルのバスシェルターに設置され、夜間LED照明用の電力として活用されます。

薄くて軽くて曲がりやすいから設置場所の選択肢が広がる、次世代の太陽電池。

世界が注目する万博での実証をきっかけに、

皆さんの暮らしの中への実装を推し進めていきます。



フィルム型ペロブスカイト太陽電池



今ある社会課題を、未来に残さない。

積水化学グループは、おかげさまで創立78周年。

共に歩んでいただいているステークホルダーのみなさまに感謝いたします。

次の一年、そしてその先も、積水化学グループは持続可能な社会の実現に向けてLIFEの基盤を支え、“未来につづく安心”を創造します。

※広告上の演出です。会場へのペットの同伴は出来ません。

